番　　号	17-15	県　別	広島	実施団体等	ＣＢＳ（比治山大学現代文学部地域文化政策学科学生企画グループ）	代表者	香川　峻彦
事 業 名	「保存・継承・活用」視点からの地域資源に関する情報収集～神楽・酒・牡蠣・街並みの地域資源をいかに活かすか～				実施場所	広島県（山県郡北広島町、東広島町西条本町、廿日市市沖塩屋、呉市豊町御手洗地区）、山口県（柳井市白壁保存地区）	
事業目的	今日の過疎・高齢化の中で、「保存・継承・活用」視点から課題を抱えていると思われる、中国地方の代表的な伝統芸能（神楽）地場産業（酒・牡蠣）、街並みの保存活動の４分野を取り上げ、関係者へのヒヤリングを通し、それぞれの抱える問題点と解決策の現状調査、情報収集と整理を重ね、さらには若者層のアイデアなどの情報交換、成果の発信による分野間の情報交換などにより、今後の地域のポテンシャル再発見と保存・継承・活用を考える一助となることを目的とする。						
事業概要	選定分野である「神楽、酒、牡蠣、街並み」別にモデル地区を設定して現地調査を行い、現状把握による課題、問題点抽出から解決策を提案。 実施フロー「文献調査・ヒアリング準備課題発見　⇒　現地調査（ヒアリング）課題発見・解決　⇒　ヒアリングのとりまとめ・意見アイデア集約課題解決　⇒　各分野報告レポート作成　⇒　報告書作成　⇒　リーフレット作成・ホームページ掲載予定　⇒　報告会（シンポジューム形式）開催予定」						
事業効果	調査期間にわたる地域・関係者へのヒアリングのプロセスを通し、又報告書作成・学科ホームページへの掲載といった事業成果のとりまとめ作業を通し、地域の伝統芸能や産業・街並み保存・継承に対する価値意識の醸成、ノウハウの蓄積、諸機関との連携事業実施の体験などが期待される。この点は次世代を担う私たち若者にとって、「地域を理解し誇りと愛着を持つ」きっかけとなり得ると思う。						
活動状況	 伝統芸能（神楽）				 西条（酒蔵）	 山口県柳井市白壁保存地区	
特記事項							